

フジイ

ドーザー除雪機人気

初雪フエアに購入希望者

フジイコーコーポレーション
ン・藤井大介社長、新潟県
県燕市小池285号は除
雪機商戦に入り、県内で
「初雪」スノーロータリー
フェア」を12月3・4日
に魚沼市入広瀬、10・11
日に上越市で開催した。

同フェアは2018年
から実施しており、今回
が4年目となる。いずれ
も県内有数の豪雪地であ
り、除雪機の需要が多い
地域。前日からの雪も残
り、冬到来という雰囲気の
下での開催となつた。

同社の除雪機「ロータリーシリーズ」大型から小型までランナップを有り、ユーザーから評価を獲得している。は品薄傾向にあるが、大型から小

スノーアジは、多彩な業界をシテお高い評事の思ふ。今季除雪機型まで

リーズを展示し、PRを図った。また、除雪作業を開始する前に除雪機の使用方法を再確認し、事故を減らしたいというから安全講習も企画した。

「持ち込み上げ」

スルガソリン)。製作で1300畳ブランケットを上下に動かしながら、ワフルかつスピーチで除雪し、雪を持てて軽トラックに積んで排雪までできる。

顧客が多く、メーカー担当者が直接それに応える場となった。

豊富な除雪機のラインナップで会話も弾む



ドーザー除雪機でパワフルな排雪を実感

実際に操作して体感する人、操作方法やメンテナンス等の質問をする人など、「ピードが早い」といった感想が寄せられた。中に入れる冬に備え、自身で経営するスキー場でも十分使えると購入に意欲を見せていた人で来場するもいた。

会場に残っていた雪を実際にドーザー除雪機で除雪作業を体感した来場者からは「操作が簡単で誰でも使える」「除雪スキー場でも十分使える」といった感想が寄せられた。中に入れる冬に備え、自身で経営するスキー場でも十分使えると購入に意欲を見せていた人で来場するもいた。

入検討のた
めに実機の
確認に来た
「持ち上げる」「運ぶ」「積
み込む」の三拍子が揃つ
て除雪機としての特長を
確認している。

プレーディング SL13008
示し、P R M」(SLガソリン)。レ
た、除雪作
バ一操作で1300mmア
前除雪機
ードを上下に動かしな
再確認し、
がらパワフルかつスピ
たいとい
講習も企画
ち上げて軽トラックに積
み込んで排雪までできる

今回最も注目を集めたのが昨年発売を開始したドーザー除雪機「パワー